

新興国レポート

# 中国経済 個人消費がさらなる回復のカギに

## 消費の回復は緩やか、製造業主導の景気回復が続く

- ▶ 国内での感染状況が落ち着く中、中国経済は製造業が主導となり順調に回復に向かいつつある。
- ▶ 雇用環境の改善は進むも、所得の増加ペースは緩やかであり、消費支出の回復が鈍い。
- ▶ 内需主導の経済へ方向転換を進める中国の一段の景気回復には、内需の拡大が重要となる。

### 中国は製造業主導の景気回復が継続

新型コロナウイルスの感染再拡大により、欧州を中心に再び活動が制限され、景気回復の遅れが懸念されています。一方、中国は早期のロックダウン（都市封鎖）が功を奏し、国内での感染状況は比較的落ち着きつつあり、景気は順調に回復に向かっていくようです。2020年2月からのおよそ2ヵ月半に渡るロックダウンの解除以降、製造業が主導となり景気回復をけん引しています。個人の消費の動向を表す小売売上高も、2020年8月から4ヵ月連続の前年同月比でプラスとなっており、GDP（国内総生産）の約4割を占める個人消費の回復も少しずつ進んでいるようです（図表1）。

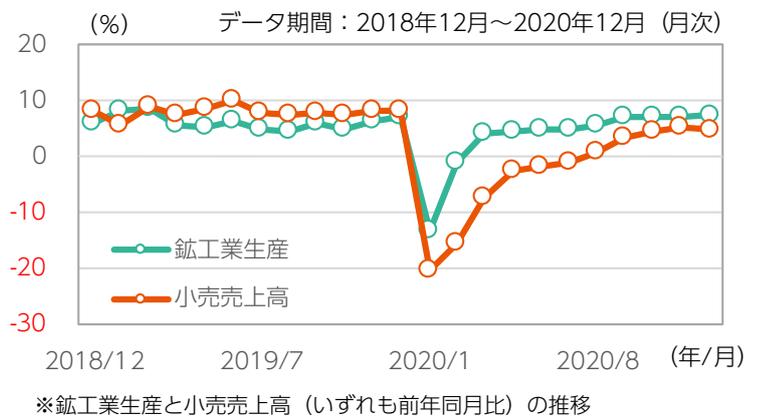
### 所得の伸びに対し、消費を控える動きが続く

経済活動の正常化とともに、個人消費のさらなる回復が期待されます。しかし、失業率が2019年12月以来、約1年ぶりの低水準となるなど、雇用環境の改善は急速に進み、可処分所得の伸びは加速傾向にあるものの、消費支出の伸びは弱く、依然として前年同期を下回っています（図表2）。消費支出を拡大しているのは、経済活動が制限されている間に貯蓄を増やした一部の高所得者層が中心であり、全人口の約4割を占める低所得者層の多くはロックダウンにより数ヵ月間職を失い、節約志向を強め消費を抑制しているようです。小売売上高の内訳では、食品・飲料や石油・ガソリンなどが前年同月比でマイナスが続いており、日常生活に必要なモノの消費さえも控えられているとみられます（図表3）。

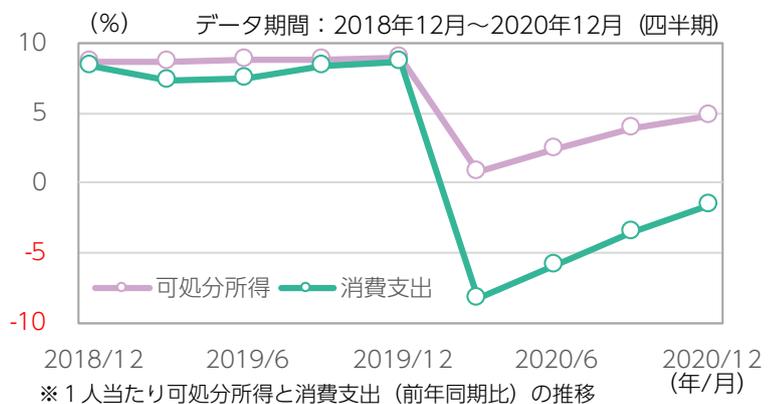
### 景気のさらなる回復には内需の拡大が重要

中国政府はアフターコロナを見据え、外需（輸出）依存から内需主導の経済へ方向転換を進めています。今後の景気のさらなる回復には、個人消費を中心とした内需の拡大が重要となりそうです。

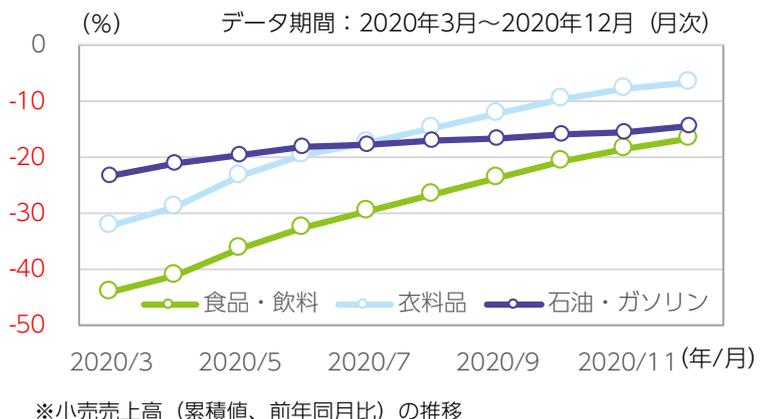
図表1：製造業主導の経済回復が続く



図表2：消費支出は前年同期を下回る



図表3：節約志向の強まりで日用品の購入が控えられる



出所) 図表1～3はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506  
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>